

ファッション、コスメ、ゲーム、キャラグッズ、、、
なぜ人はコピー商品を買ってしまうのか

開催日：2025年10月21日（火）

目次

2025年10月21日回

実施概要	3
1班（中学生、大学生年代 3名）	4
2班（中学生、高校生年代 4名）	9
3班（中学生、高校生年代、大学生年代 5名）	12

実施概要

テーマ

- ファッション、コスメ、ゲーム、キャラグッズ、、、 なぜ人はコピー商品を買ってしまうのか

開催日

- 2025年10月21日（火）

参加者

- 中学生：5名
- 高校生年代：4名
- 大学生年代：3名

形式

- オンライン

1班（中学生1名、大学生年代2名）

● コピー商品って知っていますか？習ったことありますか？

＜コピー商品を見たことあるか？＞

- ・ 頻繁ではないけれど見たことがある。すぐ思い浮かぶのはキャラクターの偽物の商品。
- ・ インターネットで見た。（髪用の）コームとか。
- ・ 夏頃に、違う国の企業のハンディ扇風機を「日本製」として売っていることを見た。

＜コピー商品を買ったことはあるか？＞

（挙手なし）

＜コピー商品を買ってはいけない理由として、何が思い浮かぶか？＞

- ・ コピー元となっている本物の商品に本来入るべき利益が、得られなくなるから。法律上問題があるということ以上に、社会全体として、得られるはずの利益が正当に得られていない状態だから良くない。
- ・ 元の（本物の）商品を作っている人にお金が入らなくなる。また、本物か偽物かわからないことで、ブランドの価値が侵害されたりするのかなと思った。
- ・ コピー商品を買うこと・売ることは、罪に問われると聞いたことがある。また、そのような商品を買うと、個人情報が盗られてしまうと聞いたことがある。

＜コピー商品を買ってはいけないと分かっていても手に取ってしまう理由として、何が思い浮かぶか？＞

- ・ 本物の商品よりも安くなっているからではないか。
- ・ 同じ感想を持っている。
- ・ ネットでは、広告などで（コピー商品が）目につきやすい。実店舗よりもインターネットの方が（コピー商品を）目にする頻度が高くて、単純接触効果で（コピー商品に）手を伸ばしやすくなっている気がする。
- ・ 価格帯として（コピー商品に）手を伸ばしやすいことは理解できる。また、見栄を張りたい気持ちがあるのではないか。値段が高くて本物の商品を買えない人が、偽物でも良いから（購入して所有することで）「すごいだろ」と自慢したいような心理もあるのではないか。

＜コピー商品でも良いから欲しくなってしまう気持ちはどのようなものか、何か思い浮かぶか？＞

- ・ SNSに自分がその商品を使用していることを投稿することで承認欲求を満たすなどに繋がっているのではないかと思う。

＜周囲にコピー商品を買っている人はいるか？＞

- ・ 周りにはいない。周りはみんな、本物が良いのでお金を貯めて買おうという感じ。

- ・ あまりいない印象。偽物という情報をちゃんと手にしていて、偽物を見分ける力が付いている気がする。メイク用品ではコピー商品をよく見かけるが、高価でもバイト代を貯めて本物を買おうという感じが（周囲には）ある。
- ・ 直接の知り合いで購入した人はいないが、キャンパス内で聞こえてくる会話の中で「コピー商品を買ってしまった」という話題が聞こえてきたことはある。また、具体的にこういうコピー商品のサイトがあるという噂は回ってきたことがある。

＜コピー商品はどのような SNS で目にすることが多い？＞

- ・ ショート動画の SNS のアプリ上から商品を買えるという機能がある。前にそこで人気ブランドの髪用のコームが買えるバナー表示を見たが、メーカー側の公式サイトを見たら、その SNS では買えないことになっていた。だから、コピー商品であることに気づいた。
- ・ 別のショート動画の SNS の広告でも、（上記の SNS と）同じようなことがある気がする。
- ・ 他の SNS でも（コピー商品かもしれない）怪しい投稿を見かけたことがある。
- ・ ショート動画の広告でよく見る。広告からサイトに移動して買えるみたいな表示を見る。髪用のコームの広告をよく見る。
- ・ （今流行っている）マスコットキャラクターも（コピー商品かもしれない広告で）最近よく見る。

＜コピー商品かどうかをどのように見分けているか？＞

- ・ ショート動画の商品画面のアカウント情報から、公式かどうかを見分けている。いまそのショート動画の SNS を開いて髪用のコームの画面を開いたが、店舗の情報を見ると偽物のように見える。たぶんこれはコピー商品だと思う。
- ・ そのショート動画の SNS で良いなと思った商品は、（その SNS 上からは購入せずに、）ネットで調べて公式サイトに行ってからそちらで買うようにしている。
- ・ コピー商品とは少し違うが、インターネット上で商品を買うときは本物かどうかを見分けるように気を付けています。例えば、フリマアプリや通販サイトで中古商品を買うときは、（販売しているそのアカウントの）過去の販売数や販売後の評価などを見て、確認するようにしている。

＜コピー商品にはどのような問題があると思うか？＞

- ・ 例えばイヤホンのコピー商品を買うと、本物の商品にはある機能が使えないったり、品質が悪かったり、必要な認証を得ていなくて使うと違法になってしまったりなどがあると思う。
- ・ 個人情報を盗られてしまうかもしれないということは、自分には近い問題に感じる。個人情報を抜き取られた後の悪用などが困る。困るというレベルではないと思うが、プライバシーが侵されるという点は自分に直結する話として問題に感じる。
- ・ 個人情報を勝手に利用されたりしたら、お金を請求されたり、変なものを勝手に買われたりするかもしれない怖いなと思う。

＜なぜコピー商品を買ってでも欲しいと思う人がいるのだろうか？＞

- ・ 例えば（今流行っている）マスコットキャラクターは、有名な人が付いているアイテムは買いたくなるという心理で流行っているのかなと思う。自分も、推している芸能人があるブランドのアンバサダーになつたので、そのブランドの商品が付いてくる商品をよく買うようになった。そういう有名人の影響はあると思う。
- ・ 流行っているそのキャラクターは、かわいいから流行っていると思う。
- ・ 承認欲求という面はあると思う。それ自体は悪いことではないと思う。
- ・ 芸能人が付けていたから流行るという流れは、今に限ったことではなく昔にもあると思う。例えば、有名人（が着ている）ダウンジャケットの流行などを思い出した。令和の傾向としては、推し活というところはあると思う。コピー商品に限らない話題だと思うが、推し活の一環で推しの応援のために買っちゃうということはあると思う。

＜いまその流行っているマスコットキャラクターが欲しいと仮定して、1つ6000円だったら高いと思うか？＞

- ・ 高価だなと思う。
- ・ その商品自体の価値としては高いなと思うけど、企業の売り方として富裕層をターゲットにしているならば一定理解できる。
- ・ 高いと思うが、妹も欲しいと言っているし、周りが付けていたら自分も欲しくなると思うから、そのことを踏まえるとその値段は普通かなと思う。

＜周りの友達がそのキャラクターを持っていたら、あなたはどのようにするか？我慢したり、安く買える方法を模索したりするか？＞

- ・ 中古の商品を扱うお店に行くと思う。自分が推しているアイドルの商品が欲しいとき、高価だなと思ったら中古の店舗やフリーマーケットアプリなどに行く。私は、商品の製造元にお金が入るように（偽物ではなく）本物の商品を中古で手に入れるようにしている。
- ・ 本当に必要なのかを考え直す。何で欲しいのか、安い商品（コピー商品）でも良いから買うことに価値を感じられるかどうかを考えなおす。ここまで考えて、それでも欲しいと思ったらコピー商品を買うかもしれない。
- ・ 親にお小遣いをもらって買って、あとから親に返します。

● 社会がどういう仕組みになればみんながコピー商品を買わなくなると思う？

- ・ あるエンターテインメント企業では、グッズの裏に（本物であることを示す）認証シールを貼っているものを見かける。本物の商品を示すタグなどをブランド側が付けて、検索したら本物かを調べられるようになると良いと思う。企業側にこのような取組をお願いして、自分たち（購入者）もちゃんと見るようになる。コピー商品ではないことを示していくのが良いのではないか。

＜安いものが欲しくて、コピー商品であることを理解した上で購入する人は、どうしたら減らせるか？＞

- ・ 公式以外からは買えないようにする。
- ・ 偽物を買わないように周知をするくらいしかできないのではないかと思う。

＜偽物・コピー商品を買わないようにという周知はされていると感じるか？＞

- ・ 周知を感じない。
- ・ 私も周知をあまり感じない。
- ・ なんとなく、周知を見たような気はするけれど、はっきり覚えていないので自分の中で認知までいっていないと思う。

＜どのような周知をすると良いか？＞

- ・ 政府や国税庁が広報をする。若者向けの広報ならば、SNS が良いのではないか。

＜コピー商品がなくならないと考えた場合、周りの友達が買わないようにするにはどうしたら良いか？（意見係より質問）＞

- ・ （コピー商品を購入すると） 罪に問われたり、個人情報を悪用されたりすることを知らない可能性があるので、それを友達に教えてあげたいと思う。
- ・ （今日のいけんひろばに合わせて） 調べてみたら、一部の国ではコピー商品の販売・購入も認められていて根付いていると知った。そのため、地球上全体からのコピー商品の根絶は難しいと認識した。その上で、広報が大事だと思う。消費者と、販売する事業者に対する広報が大事。今でも、消費者教育は一定進められていて効果もあると思う。でも、小学生から大学生までの全ての年代において教育が必要だと思う。このコピー商品の問題に限らないが、ひとりひとりが、自分ごととして考えられることが重要ではないか。教育学部の教職課程のカリキュラムでは消費者教育は教わったことはないので、今後の学習指導要領の改定のタイミングで検討されると良いなと思う。今日のいけんひろばみたいなグループで互いの考えを話し合うことが大事。先生がいて一方的に教えるよりも、ファシリテーターがいてこども達の話し合いを促してその話し合いの中で考えていけることが良いなと思う。
- ・ 大きい金額を持って自由に使えるようになる社会人になるタイミングで、毎年の研修とかで「コピー商品がある」とか「コピー商品では個人情報が抜き取られる可能性がある」という話をして、正規の商品を買うべきと教えることが良いと思う。ロールプレイングみたいな研修で、毎年実施してらせん状に（みんなの知識を） 積み重ねていくのが良い。新入社員にも、（社会人歴が） 上の人にも伝えていくべき。大人とこどもの両方に教育していくことが良い。

＜追加で思い浮かぶ意見はあるか？＞

- ・ 消費者の検定みたいな、資格の位置づけをしてみても良いのではないか。大人への教育という観点では、資格など（消費者教育について学ぶ） 動機があると良いと思う。その資格を取った時の恩恵があると良い。
- ・ 法規制の周知や強化など、現実的な手段も考えていかないといけないと思う。

＜今日の感想＞

- ・ 普段はなかなか真剣に話す機会がないテーマを、みんなで話せてよかったです。緊張したが、同じ世代や異なる世代の意見を聞くことができて良かった。
- ・ あつという間の時間だった。こういう交流の機会は貴重なので、今後もタイミングや対象年代が合致したら参加したい。消費者教育については、今後も考えていくけるポイントがあると気付けたので考えていきたい。
- ・ 学校でも深く話す機会がないことを深く話すことができて、楽しかった。今日知ったことや分かったことがあるので、家族・友達・親族がコピー商品を買おうとしていたら、（コピー商品の購入を）止めて本物の商品を買うように伝えたいと思った。自分の意見をしっかり言えるようになって良かった。

2班（中学生2名、高校生年代2名）

● コピー商品って知っていますか？習ったことありますか？

＜コピー商品で知っているものはあるか？＞

- ・ バッグなどのブランド品のコピー商品があることは知っている。現物は見たことはない。
- ・ （コピー商品は）知っている。偽のサイトがあるのも知っている。商品だとダミーのやつがある。中国が勝手にアニメのキャラクターと似たものを作っているなど。
- ・ 正規品のスマートフォンやイヤホンと見せかけて性能が劣る商品があると聞いたことがあるが、見たことはない。以前、韓国に行ったときにブランド品のコピーをいろいろ見た。ブランド名が書かれたバッグがあつたが、絶対（本物とは）違うだろうと思った。値段からして絶対に違うと思った。いくらと書かれていたかは覚えていない。
- ・ インターネットなどでキャラクターのグッズを調べていた時に、絶対に顔が違うと感じたことがある。

＜コピー商品にはどのような問題があると思うか？＞

- ・ 高校1年生の時の探究の時間に自分の班はコピー製品について探究した。ブランド品は偽物が出回ることで、信頼性が損なわれてブランド価値の低下がありうる。スマートフォンなどだと偽物は機能性や性能、安全性に欠けるところがあるので品質が劣る。（消費者側が）それがコピーだと分からないとその企業の信頼にも関わるのではないかと思う。
- ・ コピー商品の方が安いから買うのだと思う。わかっていて買っているのだと思う。友達がある通販サイトを無料だからと言ってやっていた。本当に届いたらしが写真と全然違ったり、不良品が届いたりしていた。（それがコピー商品だったかは）分からない。（サイトに）書いてあるものよりひどかったことがある。すごく頑丈だと書いてあったが、頑丈ではなかった。自分で組み立てる商品で、上手くはまらず組み立てられなかった。（コピー商品にどんな問題があるかと聞かれると）詐欺はどうだろうか。（コピー商品は）使いづらい、壊れている（という問題があると思う）。（身に着けるものだと体を傷つけそうで）怖い。
- ・ （コピー商品を）買ったことがないので予想ではあるが、自分が欲しいものを買おうとして、そのコピー商品を買ってしまった人は、目当てでないものを買ってしまい、買い直す必要があるので余計にお金がかかる点で問題だと思う。
- ・ あるアニメが流行った時に、ゲームセンターで偽物のマスクを買ったことがある。使ってみたが、問題はなかった。結局は捨てた。嫌だな、何か違うなと思ったので捨てた。

- コピー商品を、そもそもなんで買っちゃいけないと思う？わかっていても買っちゃう理由は？

<コピー商品はダメだと言われているが、なぜ買ってはいけないのだろうか？手頃に買えるなら買ってしまうか？>

- ・ 買ってしまうと思う。少しは（コピー商品かと）疑うと思うが、コピー商品かを明確に（判断）できないので買ってしまうと思う。
- ・ コピー商品と知つてしまったら、本物ではないので買わないと思う。（ブランド品によく似ていて手頃に買えるものでも）コピーと知らなかつたら買ってしまうかもしれない。
- ・ 明らかにコピー商品だと思ったら買わないと思うが、分からなかつたら買ってしまうかもしれない。
- ・ コピー商品だったら買わない。（コピー商品か分からない場合は）調べる。同じ商品か画像を調べる。売っているアプリかソフト、サイトについても調べる。本当に大丈夫なのかを調べる。

<コピー商品を買うことはなぜいけないのだろうか？不良品でも危険でもないとしたら、なぜだめか？>

- ・ 犯罪だから。（気付かずに買った人ではなく）売っている方が犯罪。
- ・ 安全性に欠けるから、ダメというか使いたくないという気持ちがある。コピー商品だと分からずに買ったとしても、知的財産権に関わると思うからダメなのだと思う。（知的財産権としては）代表的なものとして著作権などがあり、人が作り出したものを勝手に使うことだと思う。

- ダメって言われるけど、理由を友達にどう説明したらいい？社会がどういう仕組みになればみんながコピー商品を買わなくなると思う？

<コピー商品の危険性をどうしたら伝えられると思うか？>

- ・ （コピー商品を）買うことで自分たちが加害者になる恐れがあることを伝える。加害者にならないために、すぐ買ったりするのではなく、疑つて調べたりして、ちゃんとした場所や信頼できる場所から買うのがいいと思う。友達とかに伝える際は、怪しいサイトは一切見ない、そこから買わない、少しでも怪しければ絶対そこでは買わないと伝えた方がいいと思う。
- ・ 健康被害が出てしまうのは問題だと思うので、健康被害にあった事例を広げられたらよいと思う。健康被害の例として、アレルギーが出てしまうなど、危険性や怖さを伝えるのがいいと思う。SNS に情報があればいいと思う。（同世代には SNS を）やっている人もいるので。
- ・ 安全性の問題や怖い面を伝えるのが大事だと思う。自分は普段から小さいこどもと関わることが多い。小さいこどもは基本純粋な子が多いので、偽物を買うことは本物を作っている人達の努力を無駄にすることだと伝えると言うことを聞くのではないかと思う。動画視聴サイトのショート動画を見ている人が多いので、そこで流せばよいと思う。
- ・ 実際に買った人がどうだったかを話せると良いと思う。どこで言えばいいかは問題。（どこがいいかは）まだ思いついていない。

＜どのような時にコピー商品ではないかと疑うか？何があれば怪しいと思えるか？＞

- ・ 極端に値段が安かったり、200円とかで売っていたりすると疑ってしまう。日本で売っているはずなのに中国製など、全然違う国だと怪しい。
- ・ 値段がどう考えても安すぎると疑う。値段以外だと商品説明を結構見るが、日本語が変なことがよくあるので、そのような時は疑う。
- ・ ショート動画の広告ですぐに効くとか、他にないほど安く、使用者が増えているみたいなものは怪しいので詳しく見ることはない。
- ・ 見た目で疑う。（見た目は本物画像の）可能性もあるとは思う。サイトのURLを見るだけでは難しい。騙されやすいものであれば（コピー商品だと分かりやすいものであれば）、もともと誰も買わないと思う。

＜特許庁のサイトやSNSにどんな情報があればよいと思うか？＞

- ・ アイドルや芸能人が、こういうのは危ないよと言ってくれれば広がる可能性がある。（商品紹介は）あまり見ない。（金額で）見てしまう。（好きな芸能人が出て危険だと教えてくれると）そうかダメなのかとなる。（気をつけようという）気持ちにはなる。
- ・ （コピー商品を）買ったらこういうことが起きてしまうという寸劇がショート動画に流せばいいと思う。（危険性も動画の方が）分かりやすいのではないかと思う。
- ・ 最近すごく暑かったが、つけて1秒でとても涼しくなるとかは機械的に無理だと感じスルーしていた。マイナス何度まで冷えますとかはすごく怪しいと思う。明らかに何秒後（に涼しくなる）とかを強調していたり、他のメーカーより異様に安いと怪しい。（これは怪しいよという広告は）見ない。怪しいサイトがあったら、家族や学校でも伝えたりして、コピー商品を買わないように伝えるなど小さい取組からしていきたいと思う。
- ・ 買った人が実際に使ってみた結果、値段を比較して安かったので買ってみたが実はコピー商品で不良品だったみたいな内容を、理解できる形で動画を撮って公開すればいいのではないか。「その商品、大丈夫ですか」みたいな（ことを伝えられるよい）。

＜今日の感想＞

- ・ コピー商品を実際に買ったことはないが、自分が買ってしまった立場で考えることは難しかった。もしかしたら今後自分にも起こりうるかもしれないと思うと、考えるよい機会になってよかったです。
- ・ 初めて参加したが、一人で考えるより、みんなで話し合うことで、（一人では）得られない意見が得られて自分のためになりました。
- ・ 以前もいけんひろばに参加したことがあるが、いつも違う意見も聴けて勉強になるのですごくうれしい。興味もあるし、時間もあり、参加しやすくて参加しているので、みんなの意見が聴けるのが大事なので、すごく良かった。特許庁の職員の方もいる中で、意見が言えたのでよかったです。
- ・ いろいろな人と初めて意見を交換してためになったことも多かったし、コピー商品について危険性など知れてよかったです。

3班（中学生2名、高校生年代2名、大学生年代1名）

● コピー商品を知っていますか？習ったことありますか？

＜最近周りで流行っている、気になっている商品はある？＞

- ・ 万博のキャラクターの小さいガチャガチャにありそうなサイズのストラップをつけている人はよく見る。
- ・ ちょっと前だけ家庭用ゲーム機、社会現象になっていた。
- ・ 最新のアパレルブランドが人気。
- ・ 友達と韓国コスメ欲しいなって話していた。
- ・ 流行っているアニメとか漫画、映画がそろそろ公開されるよねとか、そういう話題が多い。

＜なんでそれらのブランドが人気だと思う？＞

- ・ 万博のキャラクターは可愛いし、それだけ需要があるし、全国で買えるものかわからないけど、現地で買えるものだと希少性が高まって人気になっているのかと思う。
- ・ その家庭用ゲーム機だと（既に）楽しさを知っている人が多い。もう絶対買ってやるっていう気持ちになって、それで人気になってるのかなっていうのも思います。あと、1つのゲームじゃなくいろいろなゲームが遊べるので、長い期間使えるっていうのもあるのかなと思います。
- ・ ブランドものは、かっこいいし、流行ってるし、あとは価値が高いので、みんなが持っていないものを欲しがるので、人気になるんだと思う。
- ・ SNSでバズってたり流行っていたりするとそれが良いものかわからなくても買うのかなと思います。
- ・ 話題になっていたり、有名な人か友達が持っていたら欲しいなってなると思う。

＜コピー商品を知っている人？＞

- ・ 知っている人：1人

＜コピー商品を聞いたことがある人？＞

- ・ 聞いたことがある人：全員

＜聞いたことあるけど説明してって言われるとよくわからない人が多いということかな？＞

- ・ (数名頃く)

＜正規ではなくコピーをして製品化しているものがコピー商品だと思う。イメージした認識と合っているかな？＞

- ・ (数名頃く)

＜どんなものがコピー商品だと思う？＞

- ・ 万博のキャラクターのデザインを使って勝手にTシャツを作ってしまったというニュースを見た。それはコピー商品だと思う。
- ・ ゲームソフトの海賊版はよく動画視聴サイトとかで見る。海賊版はダメだよというような告知をしてくれる動画を見た。
- ・ ワイヤレスイヤホンのコピー商品が2000円くらいで買えるみたいで友達が結構買っていた。
- ・ 高いブランド品がコピーされているイメージ。

＜ブランドのコピー商品は見たことある？＞

- ・ ブランドの商品が安く売っているのを見てこれは偽物だなと思った。

＜コピー商品が世の中に出ていくとどういう影響・悪いことがあるかな？例えば、万博のキャラクターやゲーム、服などのコピー商品が世の中に出ていくとどんな悪いことがあるだろうか？＞

- ・ 万博（の運営）や作った人にお金が入ってこなくて悲しいのではないか。
- ・ 正しい人にお金が入らないということ。
- ・ 制作した人が損をするのかな。一度偽物を買ってしまった人は偽物を買ってしまおうとなってしまうので、本物を作った人の利益が減ってしまうのかなと思う。
- ・ ブランドの価値が低くなるし、自分にとってもそのブランド品が安くなつてあまり得はないと思った。
- ・ もともとの商品の価値を作った人に利益がいかなくなるので、元々の価値を作った人の意欲や頑張ろうという意識がなくなるのかなと思った。
- ・ 著作権というか経済が回らなくなるのかなって思う。

＜著作権というのは正しく作った人の権利が守られなくなるのかなと思うということ？＞

- ・ そういうことだと思う。

● わかつていても買っちゃう理由は？

- ・ コピー商品は安いというのが一番あるかなと思う。物価高で経済状況が良くない人もいるので関係あるのかなと思う。
- ・ 本来高くても買わないといけないものが安く買えるし、少し品質が悪いくらいなら「まあいいか」となる。
- ・ 買ってもバレにくいというのがあるのかなというふうに思っていて、買っても「買ったから警察が来る」とかそういう（マイナスな）ことはあまりない（と思っている）ので気にせず買ってしまう人が多いのかなって思う。

＜買ったのがバレにくいというのは、警察や周りからもそれがコピー商品だと分かりにくいということもある？

＞

さつき言ったワイヤレスイヤホンとかだと外見はすごく本物と近いので、品質は悪くても（正規品のその）ワイヤレスイヤホンを持っているという風に外見を多分見せられて分からなくなってしまうのかなという感じ。

＜それは自分本人の体感としては「ちょっと品質が悪いな。でも周りから見れば本物と思えるだろうな」というような感じ？

- ・ そうだと思う。欲しいものがなかなか手に入らなかつたり、たくさん集めたいなどの理由もあると思う。
- ・ なかなか手に入らないだけだけ欲しいものだとすると、コピー商品でもいいから欲しいなみたいになることがあるかなと思う。

＜そういう風（コピー商品でも満足してしまうよう）に思えたりするような商品とかもある？

- ・ やっぱり値段が高いブランド品とかは高いけど欲しい。だけど、だから手に入らないじゃなく、安くても高そうなものを持ってる（ふうに思われる）のであれば自分としても満足できてしまうところもあるのかなと思う。
- ・ そのコピー商品に対する良いなと思うところがある一方で、ちょっとやらないなあ（買わないなあ）と思うところがそれもあるのかなと思う。

● ダメって言われるけど、理由を友達にどう説明したらいい？

- ・ まずコピー商品を買うということがどれだけ悪いのかを説明すると、コピー商品を買うことは、反社会的な行為というか、利益が犯罪組織などに渡ってしまうということを強調したい。「違法性」と言っても曖昧なので、具体的にどう悪いのかをちゃんと説明したい。そして、その人の良心に訴えかけるように説明したいと思いました。

＜良心に訴えかけるとは、具体的にはどんな言葉が良いと思う？

- ・ 犯罪に加担してしまうとか、犯罪組織の仲間になってしまうという言い方ですかね。
- ・ コピー商品の売り上げや、それを買ったお金が、安いかもしれないけど、どこに回っているのか。「いいものを安く買っただけ」と思っても、「そのお金が反社会的なところに渡る」と言われたら驚く。良心的な部分に訴えかけることは大事。
- ・ 触れてしまったり、商品に害があった場合、健康被害があつたり、実際に捕まってしまった人もいるなど、実際にあった例を説明するといいと思う。
- ・ 最初は戸惑うかもしれないけど、自分の考えを話すと納得してくれると思う。
- ・ 有名人が言うよりも、自分の言葉で伝えた方が気持ちが伝わる。してはいけないことだと正面から伝えれば信じてもらえると思う。
- ・ コピー商品が良くないという意識はすぐには変わらないかもしれないが、“犯罪組織にお金が渡る”とい

う話を聞いて驚いた。経済的な理由よりも“悪いことに使われる”という点の方が心が動く。

- ・ 「欲しいけど高い」「安く買えるならいいじゃない」と思ってしまう人もいるが、安くてもそのお金が“反社会的な人の手に渡る”と考えると、気持ちが変わるかもしれない。
- ・ 国内で使う分には犯罪じゃないけど、販売や製造は犯罪と聞いたことがある。自分が直接犯罪をしていても、間接的に関わってしまう可能性がある。だから“犯罪に関わりたくないからやめよう”と思えるかもしれない。
- ・ 「作ること・売るることは悪い」とは思われやすいが、「買う人」も結果的にその人たちを助けることになる。それをちゃんと伝えることが大事。
- ・ 知らなかった人が多いと思う。だから、正しい知識を伝えて、自分の意思で考えてもらうことが大事。
- ・ 買うサイト自体も危険かもしれない。ネットの販売サイトで個人情報を取られる可能性もある。
- ・ 商品だけでなく、販売元も危険。個人情報流出や詐欺被害につながる可能性がある。
- ・ そういう危険性を知ると、“やっぱり良くない”と感じる人が増えると思う。

＜そういうコピー商品はどんなところ（場所）で売っているのか？＞

- ・ ネットかなと思った。ネット以外だとあんまり見ない。

＜コピー商品が売っているお店と普通のお店のサイトの違いは何だろうか？＞

- ・ 掲載する基準がゆるいところにあるのかなと思う。フリーマーケットアプリなど誰でも出品できるところにあるのかなと思う。

＜逆に言うと基準が厳しいもしくは誰でも売れたりできないところだとコピー商品がなさそうな感じ？＞

- ・ そうだと思います。

＜他にコピー商品はどんなところにあると思う？逆にコピー商品がなさそうなところはどこ？＞

- ・ お店などの情報が公開されていないサイトにあると思う。
- ・ コピー商品がなさそうな場所は、リアルの店舗。路面に立っている店とかというのは、割と信頼できるかなと思っている。逆にコピー商品がある場所については、この会を始める前に「コピー商品」と検索をかけてみたところ、一番最初に（カワウソの）キャラクターとコピー商品防止のやつが出てきて、その下にスーパーコピー商品というものが売られているサイトが出てきた。もう明らかに、名前からもコピー商品を売ってそうだなという感じだった。
- ・ 訪問販売、路上販売は多いイメージ。
- ・ ここに行けば居るというものじゃなくて、居たり居なかつたりするのが訪問販売や路上販売。信頼がなさそう。
- ・ 誰もが知らないところに売っているような場所（にコピー商品はあるの）かなと思います。

- 社会がどういう仕組みになればみんながコピー商品を買わなくなると思う？
 - ・ 今は買っても、買ったことに対する罰みたいなものがないから、社会全体でも「買うことでどんな悪いことが起きるのか」をもっと広めるようなムーブメントが必要だと思う。
 - ・ 今は「安いからしようがないよね」と思う人も多いので、「本当にダメなことなんだ」と理解されるような社会的な批判や認識が広まれば、買わなくなる人も増えるのではないかと思う。
 - ・ しようがないよねから「それはダメなんだよね」と認識を変えられるような仕組みの変化が大事。そうすれば、どんな人も意識を変えられるかもしれない。
 - ・ 例えば学校ではこうしたことを教える機会はあまりない。学校の授業で「コピー商品とは何か」を扱うことも少ない。そういう教育の機会が増えると良いのではないか。
 - ・ 教育の観点はとても大事。教育はこれからの担い手に伝えることなので、「コピー商品は買わない方が良い」という考え方を持続的に広めることにつながる。

<スーパーコピー商品のサイトを見たところ、「海外に販売元があると日本では法律の対象外だから問題ない」と書かれているが、実際はどうなのか。（担当課への質問）>

- ・ どの法律が適用される状況にあるのかにもよるが、一般に、日本のあるメーカーが日本国内で商標権を登録していれば日本国内では商標に基づき、他人が同じ商標を使うことを止めることができる。一方で、海外で商標権が取得されていないケースでは、他人が同じ商標を使うことを止められず海外で模倣品が出回ってしまう。そのため、企業は海外でも権利化を進め、対策を取る必要がある。
- ・ 日本の文化的な側面として、社会全体が「真似してものを作る」という流れの中で成長してきた面もある。ただし、誰かのロゴを真似して付けるなど、明確な商標権侵害等他人の権利を侵害する行為は良くないと思う。（担当課の回答）